

「結果」と「考察」の違いって何??
「自然科学総合実験」はどう取り組めばいい?

みなさんの先輩である

図書館TA(Cuter)が
お答えします!

2026年10月 九州大学附属図書館



1年生向け 実験レポート講座

2-3年次の専門実験、そして卒業研究まで使える『**実験レポートの極意**』を教えます!

概要

2026年

10月 13日 (火) 17:00-18:30

講師: 河合 諒人 (生物資源環境科学府 資源生物科学専攻 博士1年)

図書館TA
(Cuter)

会場: オンライン (Teamsウェビナー)

定員: 100名

10月 14日 (水) 17:00-18:30

講師: 立石 諒汰 (理学府 物理学専攻 修士2年)

図書館TA
(Cuter)

会場: 理系図書館1Fラーニングcommons (対面のみ, ミニ実験つき)

定員: 20名

※ どちらも 本編60分 + 質疑応答と Cuterによる実験レポート体験談 30分 (途中入退室可)
※ 各回本編は同じ内容です。ご都合のよい日にご参加ください

内容

- 科学的探究について
- 実験レポートに取り組む流れ
- 実験レポートの基本構成 (IMRaD)
 - ✓ 目的・方法・結果・考察それぞれに記載すべきこと

申込

お申込みはこちらから 図書館ウェブサイト > イベント

<https://www.lib.kyushu-u.ac.jp/ja/events/labreport2026F>



※この講座は受講無料です

[問い合わせ先] 理系図書館 理系参考調査係 092-802-2454 titosanko@jimu.kyushu-u.ac.jp